

科目名	リハビリテーション				
担当講師名		所属・役職		資格・免許	理学療法士
担当講師名		所属・役職		資格・免許	作業療法士
担当講師名		所属・役職		資格・免許	言語聴覚士
担当講師名		所属・役職		資格・免許	作業療法士
担当講師名	竹花 諒	所属・役職	看護教員	資格・免許	看護師
授業形態	講義・演習	単位数・時間数	1単位 15 時間	開講年次	2 学年後期
講義の概要	リハビリテーションの概念と発達段階、健康レベルや機能障害に応じた実際を理解し、看護を実践できる基礎的知識・技術の習得を目標とする。				
到達目標	○リハビリテーションを必要とする対象の特徴と看護を理解できる ○生活の場、社会で自立していくための支援の重要性について理解できる ○リハビリテーションの実際を理解し、知識・技術を活用することができる				
講義回数	講義内容				
1	リハビリテーションの種類と目的 リハビリテーションの対象 小児から終末期まで 施設・在宅 リハビリテーションの特徴 リハビリテーションにおけるチームアプローチ				二戸病院 講師
2	リハビリテーションの実際（演習含む） 運動系 廃用症候群、関節可動域、筋力向上				二戸病院 講師
3	リハビリテーションの実際（演習含む） 巧緻性、移動動作介助、呼吸リハビリテーション				二戸病院 講師
4	リハビリテーションの実際（演習含む） 高次脳機能障害 話す・聞く・食べる・飲む など				二戸病院 講師
5	リハビリテーションの実際（演習含む） 精神障害				一戸病院 講師
6	障害のある人が暮らしやすい社会 バリアフリー、ノーマライゼーション、ユニバーサルデザイン				教員
7	リハビリテーションにおける看護の役割 福祉施策機能障害のアセスメント 評価方法について				教員
8	障害に対する受容と適応への支援 社会資源、社会参加への支援				教員
教科書等	「リハビリテーション看護」 医学書院				
成績評価方法	出席状況、授業参加状況、課題レポート、筆記試験等により総合的に評価する				
履修上の留意点	既習の病態学、フィジカルアセスメントをふまえ授業に臨む				
特記事項					

